

東京言語研究所 主催

第8回 教師のためのことばワークショップ

英語教育をより広い視野から捉え直す

周知のように、昨年3月に小学校と中学校の新しい学習指導要領、この3月には高等学校の学習指導要領が告示されました。この改訂において、日本語（国語）と英語を含む、ことばの位置づけも少なからず変わりました。また、大学入試における英語の扱いも大きな話題になっています。

こうした状況を受け、今年度の「教師のためのことばワークショップ」では、「英語教育をより広い視野から捉え直す」をテーマに、講義とワークショップを有機的に関連づけた試みをいたします。

なお、講義とワークショップの終了後、全体ディスカッションを開きます。毎年、好評を得ている企画で、心を割ったやりとりが展開されるものと思います。

夏の二日間を英語教育について、ことばについて、考え、語り合い、実践する楽しみをご一緒に味わってみませんか。ことばと教育の問題に関心を持つ方々のご参加を心からお待ちしています。

■ プログラム:

日時：2018年8月18日(土) 10:00~17:30、19日(日)10:00~16:30

場所：東京言語研究所教室（東京・西新宿 西新宿三井ビル 13階ラボ教育センター内）

18日

1. 開講式

2. 【講演】

直山木綿子氏（文部科学省教科調査官）「小学校外国語活動新指導要領について(仮)」

3. 【講義】

窪園晴夫氏（国立国語研究所副所長、日本言語学会前会長）

「日本語母方言からはじめる英語教育」

大津由紀雄氏（明海大学副学長、慶應義塾大学名誉教授）

「素朴言語学からの脱却をめざす『ことばの教育』」

4. 【講義とワークショップ】

村上加代子氏（神戸山手短期大学准教授）「英語の音韻認識とデコーディング習得」

※1日目講義終了後に懇親会があります（任意参加、参加費別途）



19日

齋藤ひろみ氏（東京学芸大学教授）「社会参加のための言語教育(仮)」

5. 【ワークショップ中心】

末岡敏明氏（東京学芸大学附属小金井中学校教諭）「『ことば』を教える英語教育」

齋藤理一郎氏（群馬県立太田フレックス高校教諭）「教科書の登場人物は、いい人ばかり？」

6. 全体ディスカッション

7. 閉講式

<講義要旨及び申込方法等の詳細は研究所ホームページ>

(<http://www.tokyo-gengo.gr.jp>)をご覧ください。順次掲載いたします。

■ 定員：40名(定員になり次第締め切ります)

■ 受講料：11,000円(消費税込)

■ 申込方法:① HPの「受講申込書フォーム」にて申込

② 裏面の申込書に記入の上、郵送もしくはFAX申込

要事前
申込

お問合せ:東京言語研究所

公益財団法人 ラボ国際交流センター

〒160-0023 新宿区西新宿 6-24-1

西新宿三井ビル 16階

TEL:03-5324-3420

FAX:03-5324-3427

E-mail: info@tokyo-gengo.gr.jp

後援:日本教育新聞社(申請中)

一般社団法人 ことばの教育(申請中)

